

## 「エコフェア 2011 in UBE」における省エネ出張診断・相談報告書

日 時 平成 23 年 10 月 29 日(土) 10:00～17:00  
" 30 日(日) 10:00～16:00  
場 所 宇部市ときわ公園 ときわ湖水ホール内  
天 候 雨時々曇り  
担 当 者 松井民男 春木英治  
実施内容 来場者を対象に、省エネ診断・相談窓口を開設した。

### ■省エネ診断、相談

- ・全国地球温暖化防止活動推進センター(JCCCA)が公開している「家庭ですぐ出来る節電21」の中から19個の診断項目を引用し、モニター画面に表示しながら回答を聞き取り、パソコンに入力、処理後、診断結果をプリントアウトして認定表彰した。
- ・診断は項目毎に、「できている」:3点、「少しできている」:2点、「あまりできていない」:1点、「できていない」:0点の4段階で評価、総得点数で診断した。
- ・診断結果は各項目の消費電力削減率により、**金賞**(85%以上)、**銀賞**(70%～84.9%)、**銅賞**(50%～69.9%)、**努力しよう賞**(49.9%以下)として認定書を発行した。
- ・認定書を手渡す際に、点数の低い項目について改善点等のアドバイスを行った。
- ・東日本大震災の被災地を応援するために、政府広報HPにならって、「応援アクション」として、カードに「〇〇で応援しよう」と記入してもらい、パネルに貼付していった。
- ・診断者数:2日間合計40人(29日:14人、30日:26人)
- ・相談又は質問数:5件(29日:3件、30日:2件)
- ・復興アクション協力者数:40人

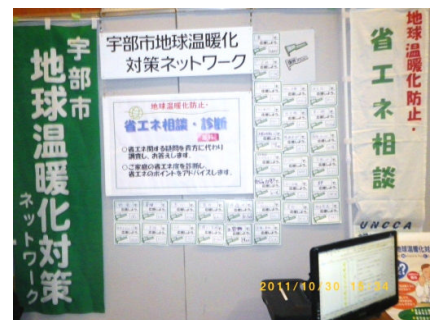
### 省エネ診断・相談窓口の様子



省エネ診断・相談ブース



省エネ診断・相談中



復興アクション

■診断結果

金賞: 37人 銀賞: 10人 銅賞: 3人 努力しよう賞: 0人

チェック内容と回答数: 受診者数 40人

できている  
 あまりできていない  
 少しできている  
 できていない

人数

No.	質問内容	10	20	30	40	
1	暖房の温度設定を控えめ(20℃)にする	22		14	4	
2	こたつやホットカーペットなどの部分暖房を活用する	36				3
3	暖房時に、窓に空気層のある断熱シートを貼る	10	30			
4	暖房時にカーテンを閉める	36				2
5	エアコンのフィルターを掃除する	27		6	4	
6	暖房の使用時間を可能な限り短くする(就寝前に1時間消すなど)	35			5	
7	暖房時に部屋のドアやふすまを閉め、暖房範囲を小さくする	38				1
8	暖房時に家族がいっしょの部屋で過ごす	34			4	
9	照明を使う時間を可能な限り短くする	29		10		
10	テレビの画面を明るすぎないように調整する	22	14		2	
11	電気ポットの保温をやめる	30		3	3	
12	炊飯ジャーの保温をやめる	29		4	4	
13	冷蔵庫を壁から適切な距離を離す	38				1
14	冷蔵庫の温度設定を強から中にする	36			4	
15	お風呂の自動保温を止める	36			2	
16	衣類乾燥機や洗濯機の乾燥機能を使わない	37			1	
17	保温便座の温度設定を下げる	38			2	
18	使わないときには便座のふたを閉める	36			3	
19	使用していない電気機器はコンセントから抜き、待機電力を減らす	27		8	5	

■考察・感想

- ・ 今年の夏は節電に取り組んだという人が多く、冬に向かっても節電を意識しているようだった。
- ・ 窓に断熱シートを貼ると節電効果があるということを知らない人が多かったが、説明をすると興味を持ってくれる様子だった。
- ・ 全体的に、かなり節電に取り組んでいる印象で、チェック項目の点数が低いものに対してはできるだけ対処しようという意識が多く見られた。
- ・ 復興アクションにはすべての人が快く協力してくださった。

以上